



Press Release

2024年12月19日

報道関係者各位

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 奥澤 宏幸
(コード番号 4568 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 朝倉 健太郎
TEL 03-6225-1126

「ルナルナ」を運営する株式会社エムティーアイとの乳がん疾患啓発における提携について

第一三共株式会社(本社:東京都中央区、以下「当社」)は、株式会社エムティーアイと、同社が運営するウイメンズヘルスケアサービス「ルナルナ」¹を活用した乳がんの疾患啓発における提携を開始しましたので、お知らせいたします。

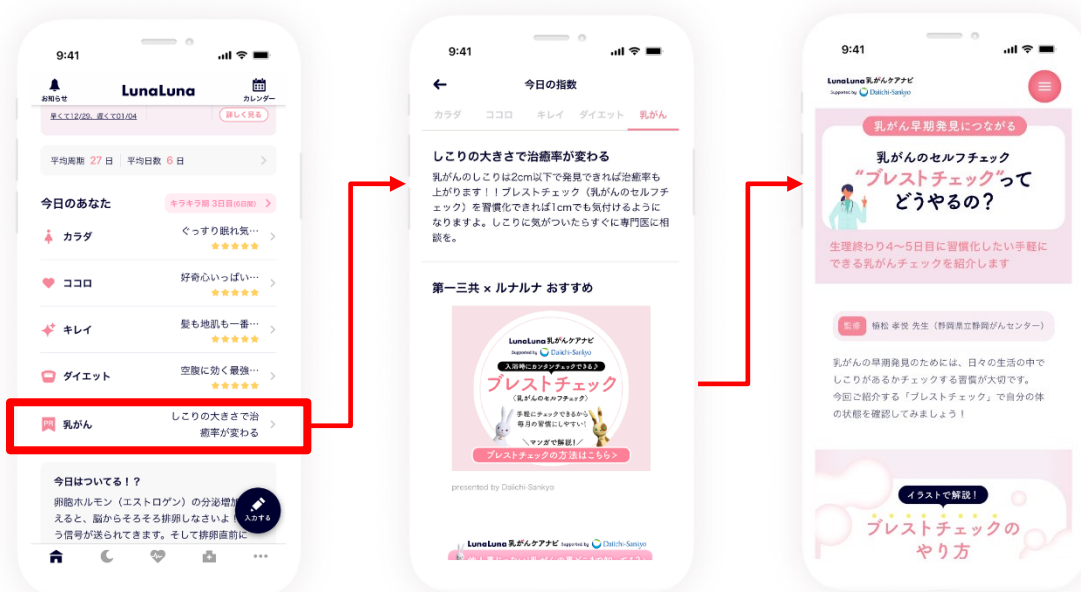
乳がんは日本で毎年9万人以上が罹患しますが、しこりなどにより自分で早期発見できる可能性のある数少ないがんの一つです。一方で、乳がん検診の未受診や2年ごとの検診の間にかかる中間期乳がん、また日本人女性に特徴的なデンスブレスト(高濃度乳房)²などが原因で発見が遅れる場合があることが問題視されています。当社は、本提携を通じてブレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)を普及させ、乳がんの早期発見・適切な治療に繋げることを目指します。

最初の取り組みとして、本日、「ルナルナ」内に乳がんに関する情報を発信するポータルサイト「乳がんケアナビ」を開設し、月経周期に合わせた定期的な乳がんのセルフチェック³を促す「ブレストチェック」コンテンツの提供を開始しました。2025年以降、乳がんの基礎知識を学べるコンテンツや、利用者の生活習慣や家族歴などの情報に基づき乳がんの注意レベルを評価し、レベルに応じたアクションプランを提供する「ブレストアウェアネスチェック」などのコンテンツを段階的に追加していくことを検討しています。女性が日常的に体調管理に使用するアプリ上で乳がんに関するコンテンツを提供することで、女性の行動変容を促します。

当社は、本提携や今後の取り組みを通じて、患者さんや生活者一人一人に寄り添ったヘルスケアを創出し、提供する「トータルケアエコシステム」⁴の実現に貢献してまいります。

以上

「ルナルナ」アプリ画面(2024年12月19日時点)



- *1 「ルナルナ」は、株式会社エムティーアイが提供するウィメンズヘルスケアサービスです。2000年に生理日記録・管理サービスとしてスタートし、「すべての女性に寄り添い社会の変化を後押しすることで、女性の幸せの実現に貢献する」をミッションとして、現在は生理日管理をはじめ、初潮前後の心身のサポートから、妊活・妊娠・出産・更年期、ピルの服薬や医療機関の受診支援まで、女性の健康全般をサポートしています。
- *2 デンスブレスト(高濃度乳房)は、乳腺の割合が高い乳房の状態のことで、マンモグラフィ画像では乳房全体が白っぽくなり、白く写る乳がんを見つけにくいとされています。日本人を含むアジア人は欧米人と比べて高濃度乳房の割合が高く、50歳以下の日本人女性では80%近くが高濃度乳房(高濃度・不均一高濃度)であるとする報告があります。
- *3 乳がんの早期発見のため、月に一度セルフチェックを行うことが推奨されています。乳房の状態は月経周期によって変化し、張りが解消されやすい月経終了後4~5日後がセルフチェックに最も適したタイミングとされています。
- *4 トータルケアエコシステムとは、患者さんや生活者一人ひとりの困りごとを解決し Well-Being を実現することを目的として、健康・医療領域の企業・団体やデータプロバイダー・IT企業等が協働し、健康速進~予防~治療~予後ケアにわたるトータルケアを創出し、提供するエコシステムのことで